

行財政改革の取り組み (事業名) 国民健康保険事業特別会計

◇取組概要

国民健康保険事業の健全な財政運営と被保険者間の負担の公平性を図るため、「国民健康保険料滞納削減アクションプラン」に基づき、収納率の向上に取り組む。

◇行財政改革の視点 2 行財政基盤の強化

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画	取組番号	2004
	取組事項名	国民健康保険事業収納率の向上
個別計画等	計画名等	国民健康保険料滞納削減第3期アクションプラン(平成28～30年度)

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値	
1	口座振替率 (%)	計画値	61.3	63.2	63.6	64.0	64.0
		実績値	62.66	63.36			
2	累積滞納額(億円)	計画値	52.2	44.5	41.5	38.5	38.5
		実績値	47.5	43.5			
3	差押件数(件)※第3期アクションプラン策定時に指標から削除	計画値	300	-	-	-	-
		実績値	325	-	-	-	-
効果額(千円)		加算	67,439	130,792			198,231

◇行財政改革の評価

《年度末の進捗状況 計画通り》

【平成28年度】平成28年10月から、コンビニ納付の対象をこれまでの納入通知書、督促状、催告書に加えて分割納付書、再発行納付書へも拡大した。社会保険との二重加入の可能性がある方に資格喪失届勧奨通知の発送や電話による勧奨を実施し、届出がない場合には職権による資格喪失処理を行った。